

令和6年
(2024年)
5月

ゆりー



米原区の人口及び世帯数
令和6年4月末現在
戸数 1,161 世帯
人口 2,787 人
男 1,377 人 女 1,410 人

・区の行事予定・

- 5月**
7日(火) ミニ・デイサービス
10日(金) 審議委員会
26日(日) 米原区定期総会
- 6月**
4日(火) ミニ・デイサービス
14日(金) 審議委員会
20日(木) 千尋会定例会
20日(木) 総務企画部委員会

今月の徴収金

区費	1,000
防犯灯負担金	150
赤十字募金	500
合計	1,650 円



ありがとうございます

- ・3班の福地心一様(浄福寺)より、飲み物の寄贈がございました。

米原区定期総会

日時: 令和6年5月26日(日) 午後2時
場所: 米原区公民館



米原区定期総会を上記の日程で開催いたします。多くの区民の皆様の参加をお待ちしています。

決算書・予算書(案)等の重要事項をまとめたダイジェスト版を今月の広報と共に配布しますので総会に先立ちご確認ください。その他の資料を含む全総会資料は、当日会場での配布とします。

また、総会には参加できないが、資料は希望するという方はお届けしますので、公民館までご連絡下さい。

※ 委任を希望される方は、配布した委任状にその旨を記載し、公民館の玄関に設置したボックスへの投函をお願いします。

班長さんの紹介 (敬称略)

1-1 小谷良順 (6月まで)	5-1 和宇慶哲郎 (6月まで)
1-2 小谷良成 (//)	5-2 比嘉角貴 (//)
1-3 名嘉村隼人 (9月まで)	6班 伊禮正幸 (//)
2-1 金城恵子 (//)	7-1 名護勇一 (7月まで)
2-2 翁長誠 (//)	7-2 名嘉眞勇 (//)
3班 宜野座嗣敏 (//)	7-3 西本正信
4-1 宮里治 (//)	
4-2 宮里正徳 (//)	

米原区自治会長選挙について

現自治会長の任期満了(2024年7月31日)に伴い、米原区自治会規約・規定の自治会長選挙規定により、本年6月23日、日曜日に米原区公民館において、自治会長の選挙を執り行います。立候補届など詳細については、「広報ゆりー」6月号でお知らせします。

ようこそ米原へ

7班-4 伊禮 ー ご家族様



どーちゆいむにー

- 止まらない円安
「円の下力持ち」になって下さい
ー 日本円
- 米国ドル殿
- アヒル取り競争継続か
デイズニーへおいでよ
ー ドナルドダック
- 糸満ハーレーのアヒル君達
- 県内ダムの水事情回復か
我われの出番はもうないかな
ー クイチャー保存会
- 雨の神様殿



四月の審議委員会の審議事項
(四月十二日(金)開催)

令和5年度決算・令和6年度の予算案について

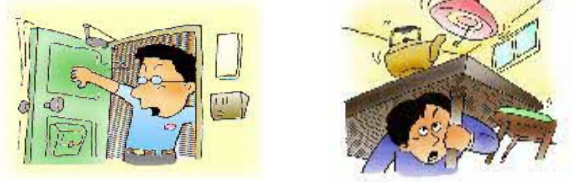
- ・ 行事費の残が約十六万円となっているが、例年より多くの寄付があったことに加え敬老会の会費でまかなえたため行事費から敬老会への繰り入れはなかった。
- ・ 防犯灯積立金は、十万円とすることを去年の総会で承認してもらったが、同負担金は、防犯灯維持費等の目的で収めてもらっているため、維持費の残金はすべて積立に回すべきだという意見があり、後日検討した結果以前のように残金すべてを積立にまわすこととする。
- ・ 公民館修繕費の積立について
- ・ 防犯灯維持費の積立にて比約七十万とかなり少ない。今後増やしていくための方法を検討しなければならぬ。

災害時避難の心得

先月、4月3日の9時過ぎ、けたたましく鳴り出したスマホの音に静かな朝を打ち砕かれ、緊張が走った。程なく台湾で地震が発生したとの情報が入った。日常が一変するかのように、ほうぼうの防災無線のサイレンが鳴り出し、緊急車両が各地を走り回った。わずか3か月前の能登半島地震の記憶は生々しく、皆の不安はかき立てられた。やがて、海岸沿いの低地に住む人々やそこを通りがかった車が一齐に高所への避難を試みたため、県内各地の道路は渋滞が発生した。具志川高校前の道路でも、海岸が見渡せる場所は、多くの車で埋め尽くされていた。高台や避難所に多くの車が押し寄せれば、適切に人が避難できずに混乱を招くおそれがある。「高みの見物」的な行動は、厳に慎むべきである。

津波から身を守るために・・・

- ・津波警報が発表されたら高台などへ避難。
- ・強い揺れ、または弱い地震であっても長時間揺れが続いた場合は、直ちに高台などへ避難。
- ・津波は、1波だけとは限りません。第2波、第3波と襲ってくる場合がありますので、津波警報が解除されるまで注意が必要です。
- ・津波は、引き潮から始まるとは限りません。急に襲ってくることもあります。潮が引かないからといって油断してはいけません。



地震から身を守るために

1. グラツきたらまず身の安全の確保
2. 揺れがおさまったらすぐに火の始末
3. 出口の確保
4. 火災がおきたら素早く消火
5. 割れたガラスの破片に注意
6. がけ崩れや津波に注意



【常に備えておきましょう！！】



千尋会便り

うるま市老連具志川支部からのお知らせです。

- ・資金造成グラウンドゴルフ大会
日時:5月31日(金)受付9:00 開会式9:15 場所:うるま市総合運動公園内 GG 場
参加費:1,000円 締切:5月16日(木)
- ・趣味クラブ会員募集
クラブ内容:舞踊、古典音楽、カラオケ、家政、絵筆、写真、観葉植物、囲碁、グラウンドゴルフ、ボウリング、パタンク、ゲートボウル、ゴルフ、コーラス
参加、加入希望者は石川会長まで連絡下さい。千尋会会長 石川清勝(090 7585 6408)



～へー、そうだったのか！（パート71）～ —ジユウな国でジユウ体験—

季節が春から初夏に移り変わる5月。山々では新緑が目立つようになり、やがて到来する暑い夏に備えるホッとするひと時だ。

この時期、入学・入社・人事異動などによる新生活で緊張していた人々も、生活に少しずつ落ち着きが出て来るのだが、五月病で苦勞する人も出てくる困った頃でもある。

さて、プライベートなことで恐縮だが、このシーズンになると、思い出すたびにあぶら汗が背中をタラ〜リと移動していくある事件を紹介したい。

1980年、ちょっとした気まぐれで米国オクラホマ州のアルバと云う町の大学に遊学していた時の事。様々な科目の中に「拳銃の撃ち方」というコースを見つけ、一も二も無く登録した。授業の初日、教室での事前説明は全くなく、いきなり射撃場に直行したことには、さすがに驚いたが、銃を撃つことなど人生で初めての経験だ。非常にワクワクしていた事を良く覚えている。インストラクターは、30代と思しき

男性だった。撃ち方に関するひと通りの説明の後、早速実射に移行。ずっしりとした重量感のあるコルト45らしき銃を手にした時は、異様に興奮した。ターゲットは20メートル程しか離れてなく意外に近い。撃つ姿勢は立位ではなく、なんと腹ばいだ。地元のアメリカ人や留学生が4〜5名ずつ横一列にうつ伏せになり、両肘を立て拳銃を握る。標的を狙いトリガーを絞り込むと実弾が発射された。銃の跳ね返り、リコイルを感じたかどうかは記憶にない。とにかく日本では経験できないという事から来る興奮のあまり4〜5発連射した。すると突然、引き金が固まってしまった。



トリガーを何度引いても動かない。困っている様子に気付いたインストラクターが私の背後に近づいてくるのを感じ、身体を反転させ仰向けになった。と、その時である。私は困惑の余り銃口をインストラクターに向けてしまったのである。一瞬の出来事に青ざめた

彼は、まるでプロレスのフライングボディーアタックのごとく私に飛びつき、拳銃を私の手から奪い取ったのである。

次の瞬間、恐怖の中で拳銃を手にしたインストラクターの震える口から出た言葉に愕然とした。「何かトラブルが発生した場合、うつ伏せになったまま左手を上げ、私に知らせる事。決して、銃を動かしてはならない、という事を忘れたのか！」

実射前に確かにその説明があった。初めての経験に気持ちが高ぶり過ぎてすっかり忘れていたのである。彼からレッドカードを示され、すごすごと退場したのは言うまでもない。

残念なことにこの事件以後、外国人留学生が同コースを受講することが出来なくなってしまった由。大変申し訳なく思うのだが、反面、外国人留学生に対する銃規制のパイオニアになったと、妙な言い訳を自分にしている。

～へー、そうだったんだ～！～

